

# りょくえん

社協支部だより  
第 21 号  
平成 19 年 3 月 15 日  
各務原市社会福祉協議会  
発行 緑苑連合支部



▲緑陽中学校・吹奏楽部の熱い演奏で会場が盛り上りました

## 9月18日(敬老の日)緑苑敬老の集いを開催



■ご協力していただいた方々

- ・お祝いの言葉 徳田くん、松浦さん
- ・福祉標語表彰 稲本くん、森嶌くん
- ・みどり会 民踊サークル、
- ・フォーカダンス「ひまわり」
- ・ベリー・キッズ ハーモニカサークル
- ・緑陽中学校吹奏楽部のみなさん

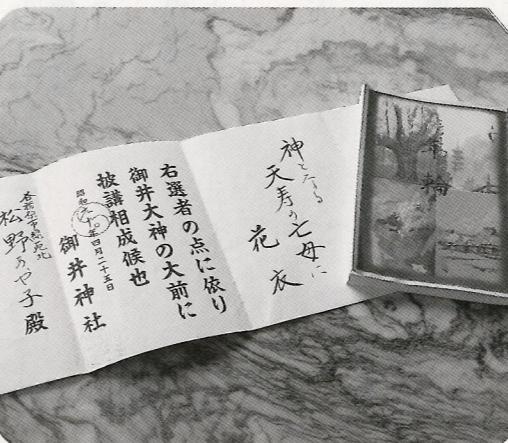
社協緑苑支部では、9月18日（月）、緑陽中学校体育館にて「第25回緑苑敬老の集い」を開催いたしました。

当日は、昨年の蒸し暑さとは打って変わって過ごし易い気温となり、約165人の参加者でございました。参加された皆さんは熱気にあふれる余興を見たり、久しぶりに会うお友達と歓談したり、思い思いに楽しいひと時を過ごしました。元気なお祝いの言葉に始まり、森市長や来賓のお言葉などをいただき後、福祉標語の表彰を行いました。

余興の部では、みどり会の踊りやハーモニカ演奏、ベリー・キッズの子供たちによる元気いっぱいの踊り、カラフルな衣装をまとったフォーカダンスなどが披露され、参加者も一緒になって歌ったり踊つたりと、会場全体で盛り上りました。ご来賓の皆様、ご協力いただきました皆様にはこの場を借りてお礼申し上げます。どうも有難うございました。

緑苑みんなのページ <http://homepage1.nifty.com/ryokuen/>

## おたっしゃ倶楽部 松野あや子さん(88歳)



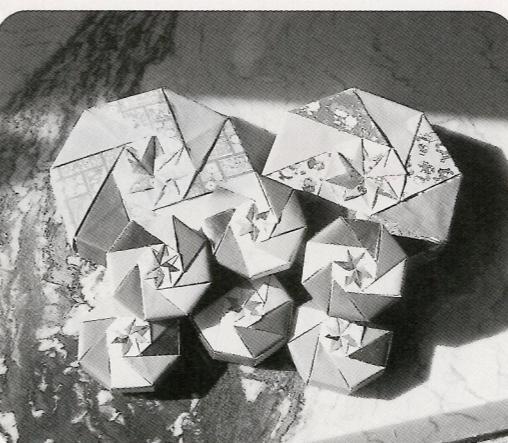
とてもお元気で、趣味の俳句や折り紙の箱作りを楽しめています。俳句は思いついたら夜中でも起きて書きとめられるとか。折り紙も「近頃が見えにくくなつて上手くできないのですよ…」と謙遜されていました。



▲きれいなお花と一緒に

普段の生活では、「自分のことは自分で」と、洗濯をされたり、ご家族の洗濯物も一緒にたたまれます。食事はご家族と同じ物で、食べた量がわかるようにと盛り付けは一人分ずつ、そして指の運動をかね、ご自分の食べやすい大きさにはさみで切つて召し上がられているそうです。今は月に数回会いに来られるひ孫さんと遊ぶのがとても楽しみと、目を細めて笑顔で話されました。日々の生活のお話の中で、ご家族のさりげない気遣いにご家庭の温かさを感じました。

（松下）



▲折り紙で箱作り

会場となつた緑苑コミュニティセンターには400人が、二月十日（土）、第9回緑苑ふれあい市民文化祭と同時に開催されました。

また、文化祭の作品展示やサークルPRコーナーには、自慢の作品や活動紹介などが多数展示され、鑑賞したみなさんからは芸術性の高さに驚きの声が上がっていました。

翌十一日には緑苑体育振興会の「あるキング大会」も開催され、250人近くの参加がありました。



2/10

**ふれあいぜんざい会**  
(緑苑ふれあい文化祭と同時に開催)

お年寄りやその家族の方々がふれあう場として、毎年恒例となっています

「ふれあいぜんざい会」が、二月十日（土）、第

9回緑苑ふれあい市民文化祭と同時に開催されました。

会場となつた緑苑コミュニティセンターには400人が、二月十日（土）、第

9回緑苑ふれあい市民文化祭と同時に開催されました。

また、文化祭の作品展示やサークルPRコーナーには、自慢の作品や活動紹介などが多数展示され、鑑賞したみなさんからは芸術性の高さに驚きの声が上がっていました。

翌十一日には緑苑体育振興会の「あるキング大会」も開催され、250人近くの参加がありました。

会場となつた緑苑コミュニティセンターには400人が、二月十日（土）、第

9回緑苑ふれあい市民文化祭と同時に開催されました。

また、文化祭の作品展示やサークルPRコーナーには、自慢の作品や活動紹介などが多数展示され、鑑賞したみなさんからは芸術性の高さに驚きの声が上がっていました。

翌十一日には緑苑体育振興会の「あるキング大会」も開催され、250人近くの参加がありました。

会場となつた緑苑コミュニティセンターには400人が、二月十日（土）、第

9回緑苑ふれあい市民文化祭と同時に開催されました。

## 平成18年度緑苑福祉標語入選作品

■ 小学校の部（応募数六十三作品）	
○最優秀賞	○優秀賞
・あいさつは 心と心の キャッチボール 4年1組 稲本皓己	・おばあちゃん 元気でいてね いつまでも ずっと私が 守っていくから 6年2組 宇佐美桃子
・ささえあう 心と心は あつたかい やさしい気持ち 広がる緑苑 6年2組 甲斐美空	・勇気だし ひと声かける 思いやり 5年1組 山口雄大
・たすけよう こまつている人 すぐそばで 4年2組 安村亮	・バスの中 ゆづきをだして 席ゆずろう 4年2組 水野高寅
・大切な人へ おもてなしを 1年2組 稲本早紀	

■ 中学校の部（応募数十二作品）	
○最優秀賞	○優秀賞
・親切は 少しの勇気と 思いやり 2年1組 森嶌孝文	・バスつなぐ サッカーミたいな 思いやり 1年3組 米田朴利
・皆がやさしい気持ちで 世の中あつたかい 1年3組 千田博也	・ありがとう 黄色い服のみまもり隊 1年3組 四宮満有子
・ボランティアでかいた汗が 笑顔に変わる 1年3組 安田花歩	・ありがとう その5文字が 笑顔の元 1年3組 稲本早紀

## 緑苑グリーン・ネットワーク 電脳奮闘記



▲鶴沼の森付近の道路を歩く野鳥(アオジ)

## パソコン、どう野鳥の世界を楽しむ

G-NETに参加してちょうど5年がたちました。学校で言えば大学を終了して研修生になつたぐらいいの時間に相当します。おかげまで当初はマウスも使つたことがなく苦労しましたが、今やホームページやブログを楽しんでいます。パソコンのリテラシー（読み書き能力）もだいぶ覚えましたが、まだ序の口で進化するパソコンの最先端にはなかなか追いつけません。

同じ教室に通う人は皆よい人ばかりで、食事会に、カラオケに、旅行にと楽しくお互いの親睦を深めています。最近では三重県の「赤目四十八滝」にバス旅行し、苔むす岩といろいろの形をした滝を楽しんできました。

最近はデジカメ（デジタルカメラ）で身近な野鳥の写真を撮り、野鳥の生態を楽しんでいます。パソコンとデジカメのお陰で野鳥の生態が詳しく判り、今まで見えたかった素晴らしい世界が見えてきました。

「まず実践を！」をモットーにこれからも頑張っていきたいと思います。

有吉克之（月曜日）

## 「緑苑敬老の集い」思い出写真集

